

牛由来の $\beta(1\text{-}3,4)$ -ガラクトシダーゼ、組換え

Cat. No. NATE-1627

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

β -ガラクトシダーゼは、 β -ガラクトシドを单糖に加水分解する反応を触媒する加水分解酵素です。異なる β -ガラクトシダーゼの基質には、ガングリオンドGM1、ラクトシルセラミド、乳糖、およびさまざまな糖タンパク質が含まれます。

別名

β -ガラクトシダーゼ；ペータガル； β -ガル；EC 3.2.1.23；ラクターゼ； β -ラクタシダーゼ；マキシラク；ハイドロラク； β -D-ラクタシダーゼ；S 2107；ラクトザイム；トリラクターゼ； β -D-ガラクトナーゼ；オリザチム；スミクラット； β -D-ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

製品情報

種

牛の精液

由来

ピキア・パストリス

形態

液体

EC番号

EC 3.2.1.23

CAS登録番号

9031-11-2

分子量

71 kDa

濃度

8,000 ユニット/ml

最適pH

4.5

単位定義

1ユニットは、1 nmolの $\text{Gal}\beta1\text{-}4\text{GlcNAc}\beta1\text{-}3\text{Gal}\beta1\text{-}4\text{Glc}-7\text{-amino-4-methyl-coumarin}$ (AMC)の末端の β -D-ガラクトースを95%以上切断するのに必要な酵素の量として定義され、37°Cで1時間、合計反応体積10 μl で行われます。

保管・発送情報

保存方法

4°C